



年末年始の火災に注意しましょう

この時期は、空気が乾燥した環境の中で、暖房器具や火気を使用する機会が増えることで火災の発生が増加するおそれがあります。火災は、ちょっとした不注意や火の不始末によって起こりますので、これらの器具類を使用するときは十分注意し、火災のない年末年始を過ごしましょう。

【住宅火災から命を守る7つのポイント】

3つの習慣

- ・寝たばこは、絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



4つの習慣

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器などを設置する。
- ・寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

茨城県防災航空隊との合同訓練にご協力をお願いします

令和3年1月14日、20日（14日の予備日）、27日に辰ノ口地内おおみや消防広場において茨城県防災航空隊との合同訓練が行われます。その際、防災ヘリコプターの飛来により近隣住民の皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。



高規格救急自動車 新常陸大宮西救急1号運用開始

西消防署に配置している常陸大宮西救急1号車が車両更新され、10月30日に消防本部にて納入式が行われました。



▲鍵の授与
(右から 鈴木市長、堀江西消防署長)



▲納入された救急自動車